



山中魂

～正義 勇気 土根性～

新潟市立山の下中学校たより

令和6年11月29日発行

第20号 校長 武藤 雅雄

令和7年度 生徒会役員選挙で4名が選出

11月25日(月)に、令和7年度の生徒会役員選挙立会演説会が行われました。立候補者・責任者とも堂々と自分の考えを述べ、全校生徒も真剣に演説を聞きました。質疑応答では、現役員が質問をし、それに回答する形で行われ、終始和やかな雰囲気でした。



翌26日(火)朝に投票が行われました。市選挙管理委員会からお借りして、本物の記載台や投票箱を使用しました。放課後の開票で、4名が信任されました。



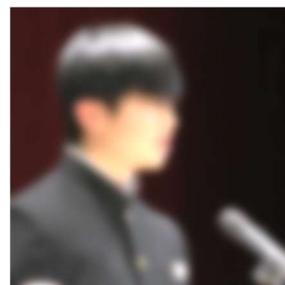
生徒会長 佐藤

私は、山中全体を明るく前向きな学校にしていきたいです。そのために掲げた公約「山中のパイプ」は、生徒同士の結びつきを強め、生徒会本部と皆さんをつなげるという意味です。あいさつ運動を活性化させて生徒同士のかわわりを増やし、学校全体を明るい雰囲気にしていきます。また、レクリエーションを行い、異学年交流を増やして団結力を高め、何事にも全力で取り組める雰囲気をつくりたいです。さらに、目安箱の取組を継続し、皆さんの声をたくさん聞き、どんどん取り入れていきたいです。私も全力を尽くすので、一緒に最高の山中を創っていきましょう。



男子副会長 安野

僕ががんばりたいことは2つです。1つ目は山中の活気を高めることです。皆さんが楽しく学校生活を送るには、どんなことも全力で取り組む活気が必要です。だから、あいさつの企画を行って活気を高めていきます。2つ目は、会長の右腕として、自分の仕事をこなすことに加えて、会長のサポートにも全力を尽くします。副会長として、広い視野で皆さんの意見を取り入れていきます。よろしくお願いします。



女子副会長 西

私が立候補した理由は、自分も相手も気持ちよく過ごすことができる学校にしたいからです。来年度の山の下中学校は、委員会の数が少なくなったり、新たに給食が始まったりと、大変なことがたくさんあります。しかし、日常生活で学んだこと、生徒会本部で得た経験を生かし、会長を支え学校を引っ張っていけるように精一杯がんばります。



書記局長 阿部

私は、「喜色満面」というスローガンを掲げました。このことば通り笑顔があふれる学校を創るため、現在の山中でやるべきことは何か。どうしたら全校生徒が気持ちよく過ごせるのかを考え、実行していきます。また、書記局長として、会長や副会長を支え、全力を尽くして、1つ1つ丁寧に取り組んでいきます。一緒によりよい山中を創っていきましょう。



各種大会の結果・紹介

<各種大会の結果>

○ソフトテニス男子

新潟市ソフトテニス協会会長杯選手権大会
第1位 尾崎・寺尾

○新体操

新潟県新体操個人選手権大会
シニアの部 リボン 第3位 土井

○卓球女子

新潟県中学校新人卓球大会 新潟地区予選会
シングルス中学女子1年 3位 井嶋

<紹介>

○公益財団法人日本サッカー協会のU-14
で北信越代表選手に本間さん(2年)
が選出され、トレセンに参加しています。

西原さつきさん「自分らしく生きていくこと」 11月22日(金)

西原さんは「乙女塾(おとめじゅく)」の創設者。「自身の性と向き合った学生時代」「LGBTQ+とは」「数多くの選択と決断」など、自身の体験を交えてお話ししてくださいました。

○多様な性のあり方

「からだの性」「こころの性」「好きになる性」「表現する性」

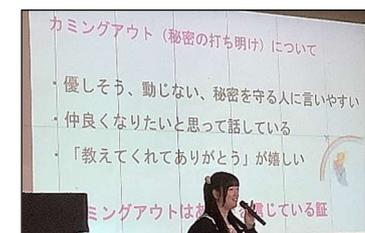
○「LGBTQ+」は約10人に1人

○「カミングアウト(秘密の打ち明け)」をされたら

⇒「教えてくれてありがとう」がうれしい

○この人生だからこそ気が付けたこと

- ・人と比べなくなった
- ・コンプレックス(弱点・欠点)は個性になる
- ・自分に素直になると毎日が楽しくなった



令和7年10月18日(土)午後。東区プラザで行われる東区PTA研究大会で、「西原さつきさん」の講演会を行います。多くの皆様から来場いただければ幸いです。